

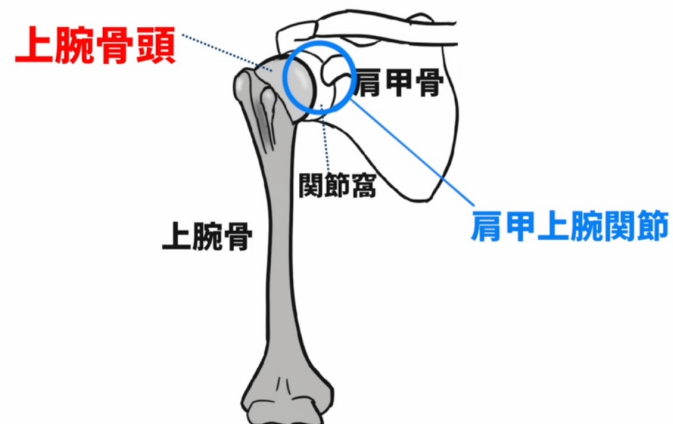
人体の構造と機能 1

【骨格系・筋系】

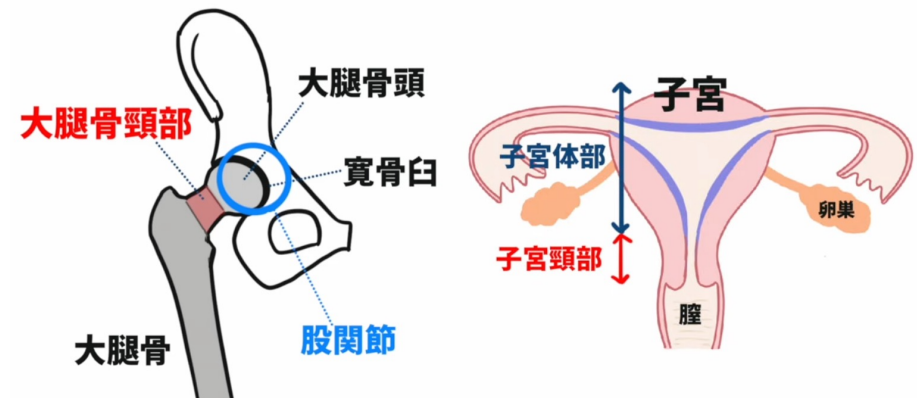
宮崎大学医学部 石塚 匠

解剖学によく出る漢字と概念

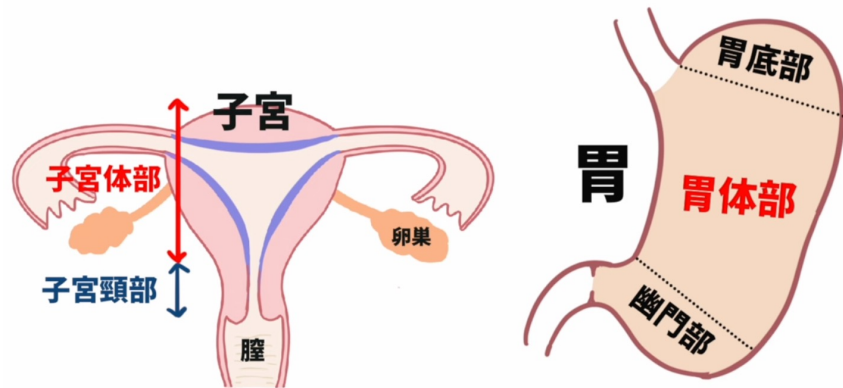
頭 器官の丸まった先端の部分



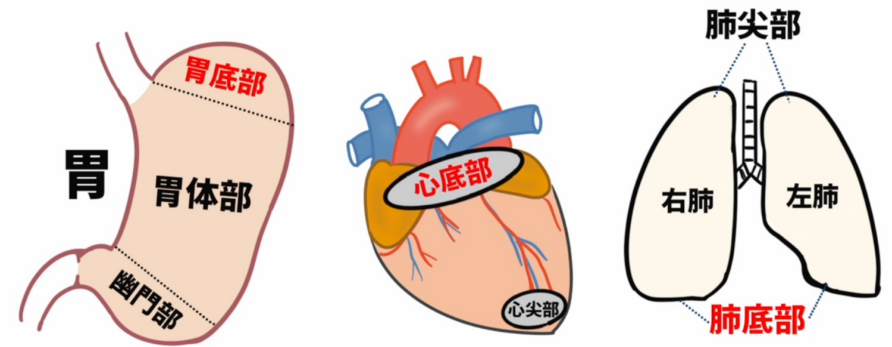
頸 器官の細くなっている接続部分



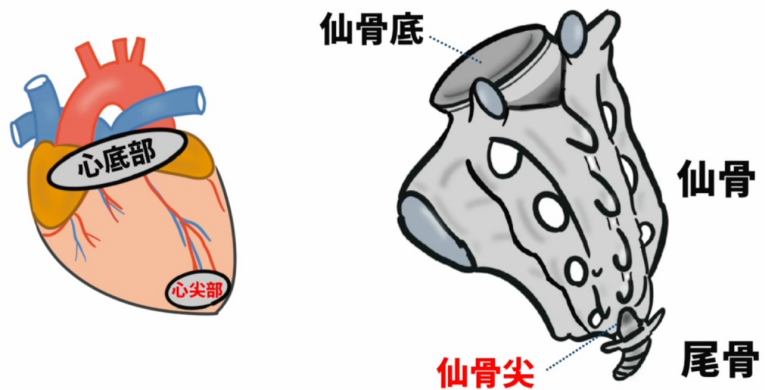
体 器官の主要な中心部分



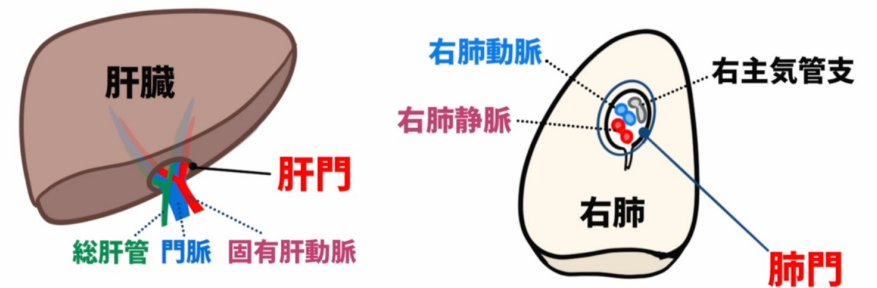
底 器官の太い方の端



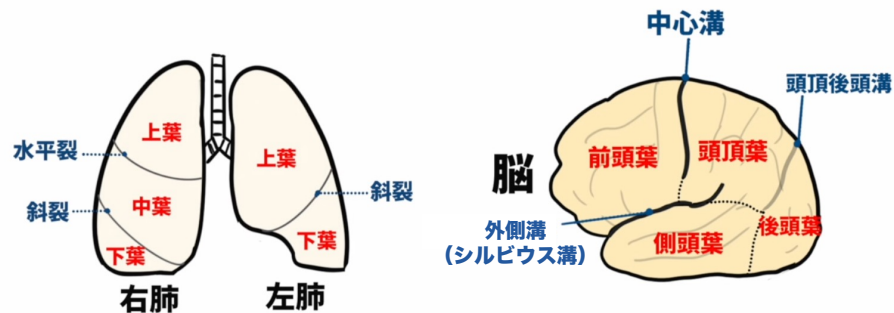
尖 器官の細く尖った端



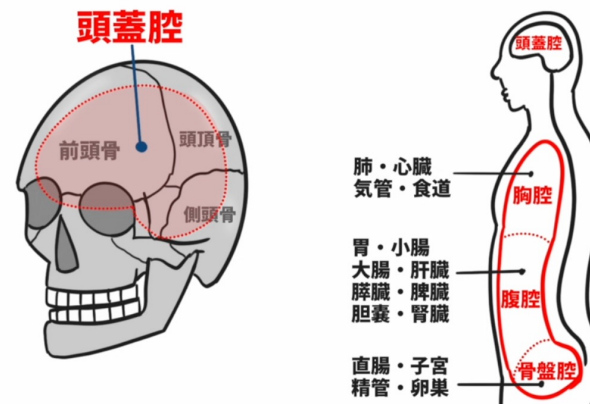
門 器官に侵入する部位



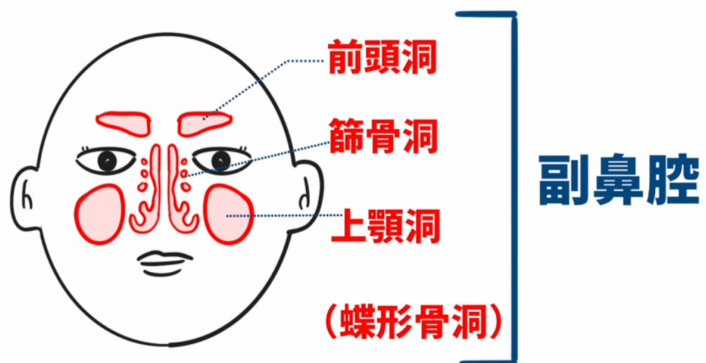
葉 器官の大きな区分



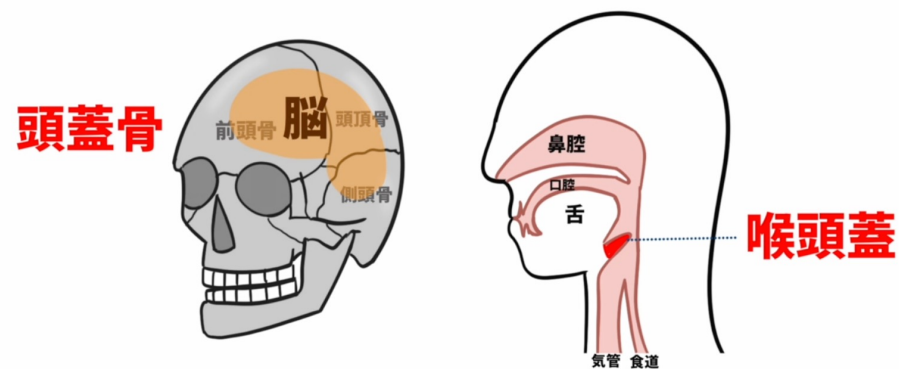
腔 人体・器官の内部の空洞や空間部分



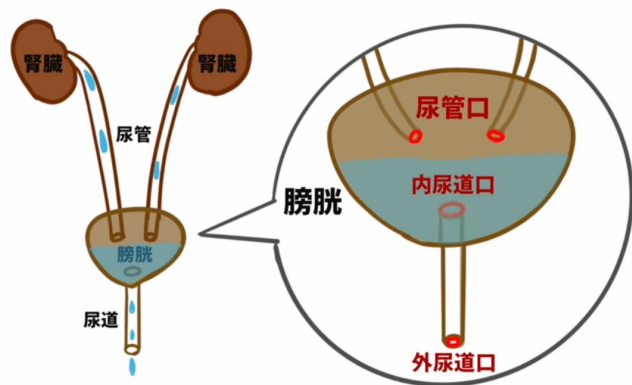
洞 人体・器官の内部に広がる大きなくぼみ



蓋 空間の上部をおおう蓋状の構造部分



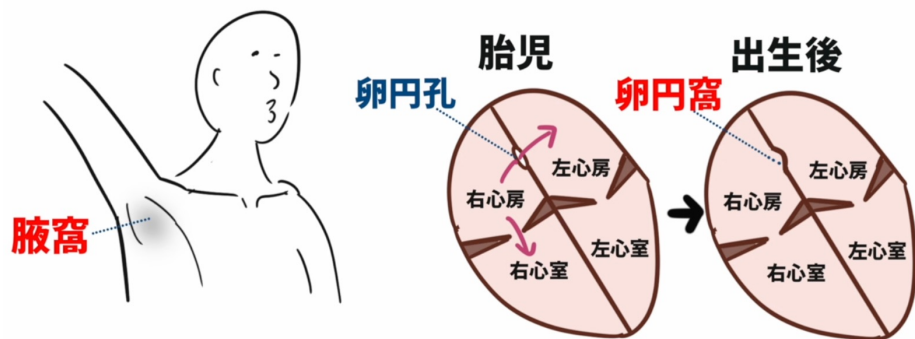
こう
口 空間へつながる入口部分



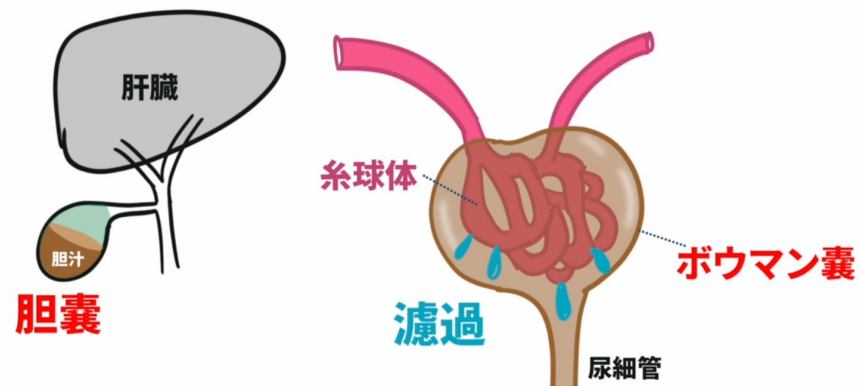
こう
孔 表面から内部へ通じる開口部



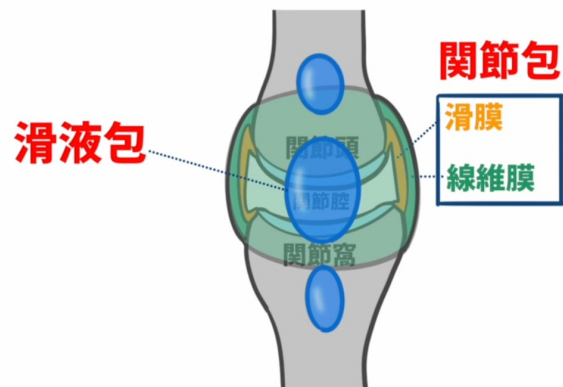
か
窩 器官の表面が凹んだ特定の領域



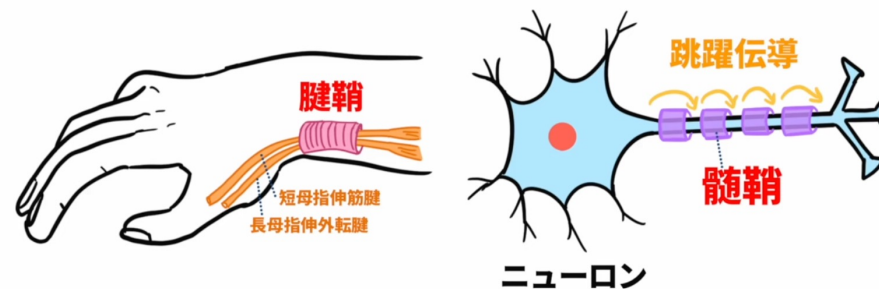
のう
嚢 膜で包まれて内部空間をもつ袋形構造



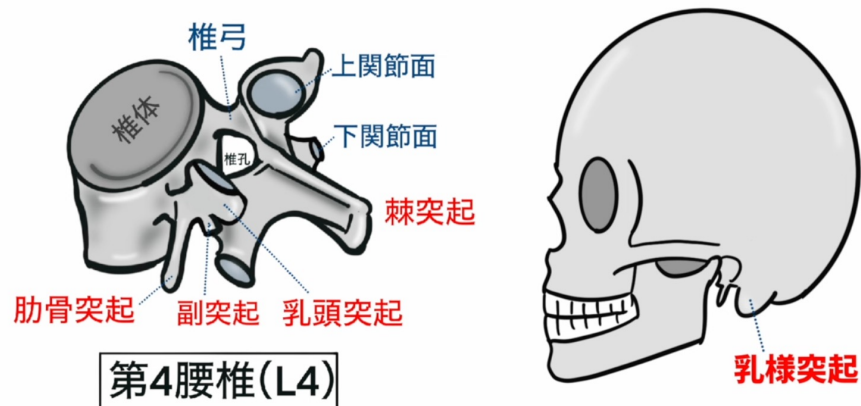
包 空間や器官を包み込む構造



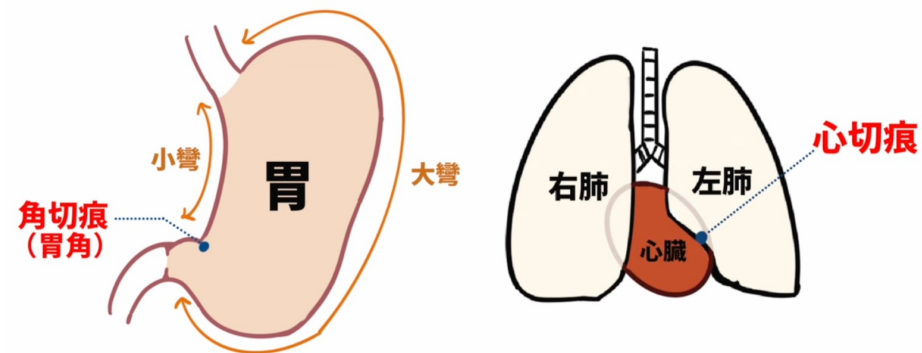
鞘 ^{しょう} ひも状のものを包む構造



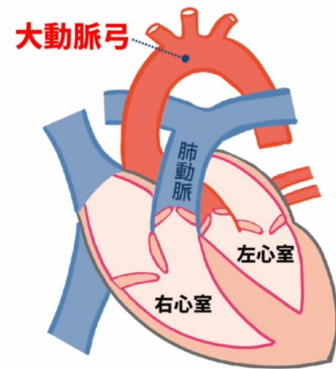
突起 突き出して伸びた部分



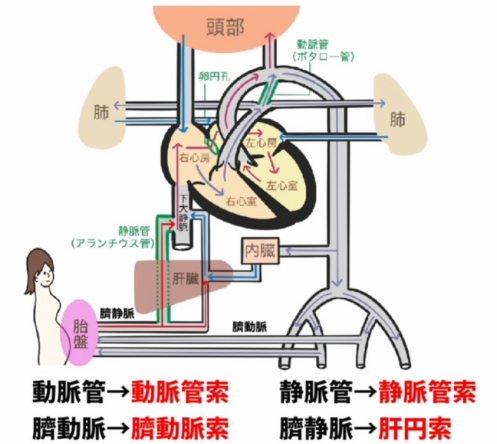
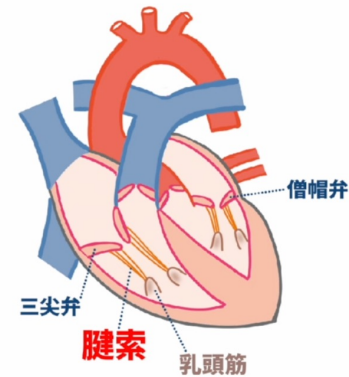
切痕 ^{せつこん} 深く切れ込んだ部分



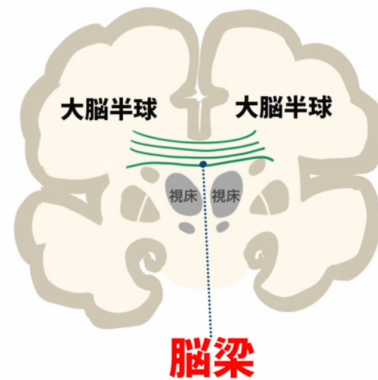
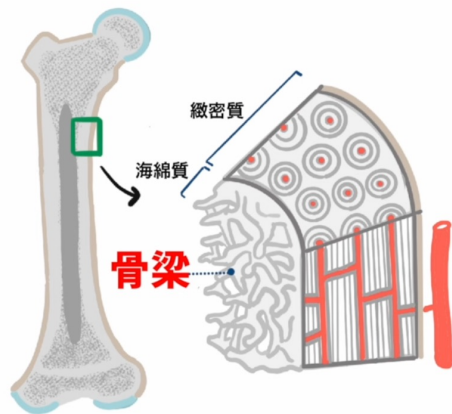
弓 アーチ形の部分



索 ひものように細長くじょうぶな構造

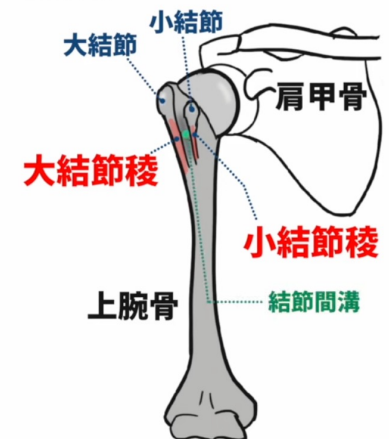
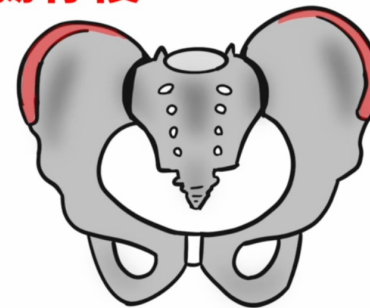


梁 柱状または梁状の構造



稜 山脈状に隆起した部位

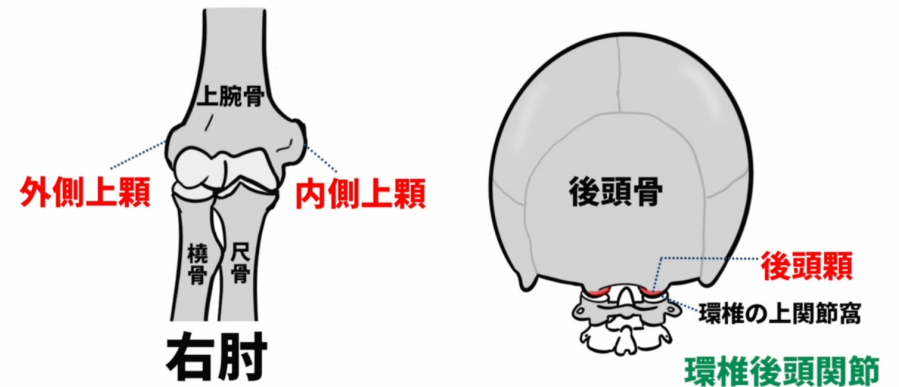
腸骨稜



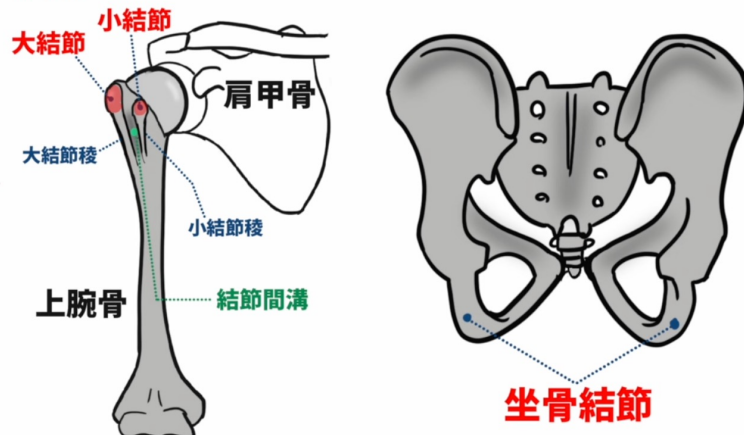
棘 とがって突き出した部分



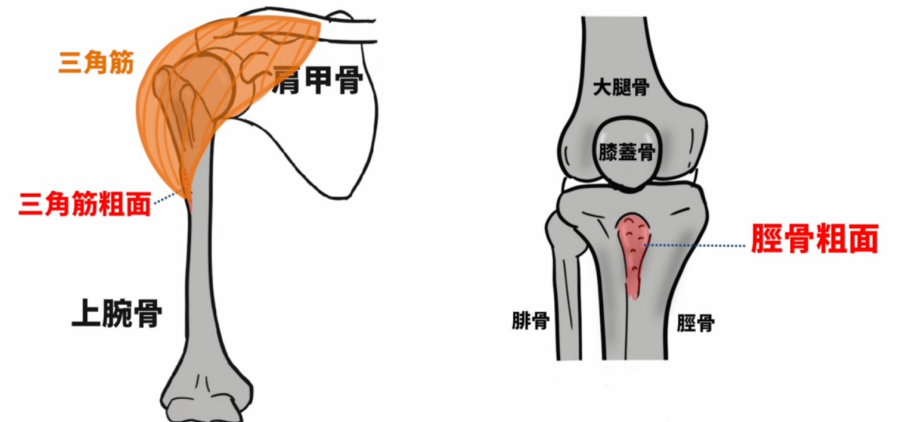
顆 こぶ状に盛り上がった部位



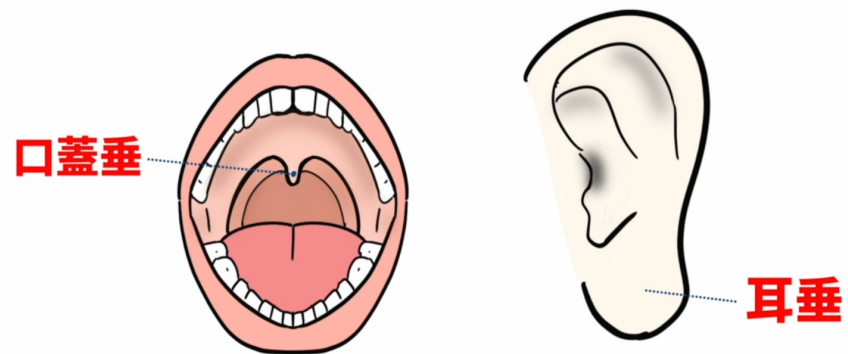
結節 こぶ状に盛り上がった部位



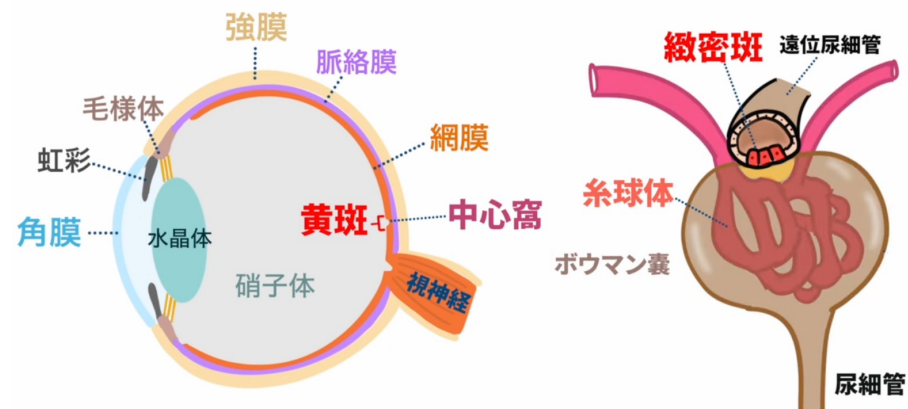
粗面 不均一に盛り上がった部分



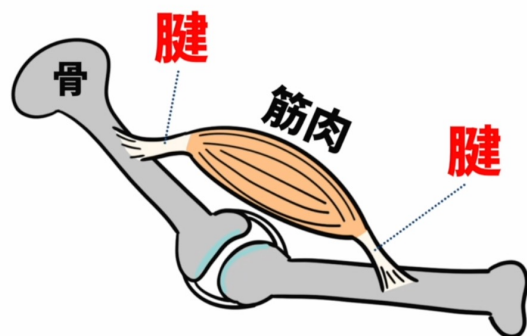
垂 下方に垂れ下がる部分



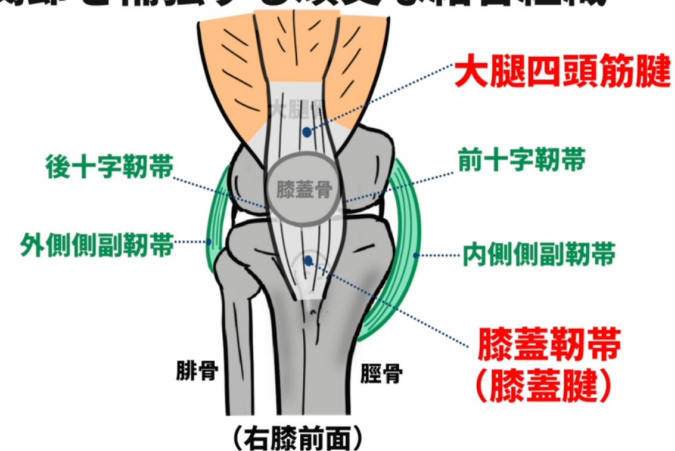
斑 器官の一部で色や質感が異なる領域



腱 筋の端を骨につなぐ強固な結合組織



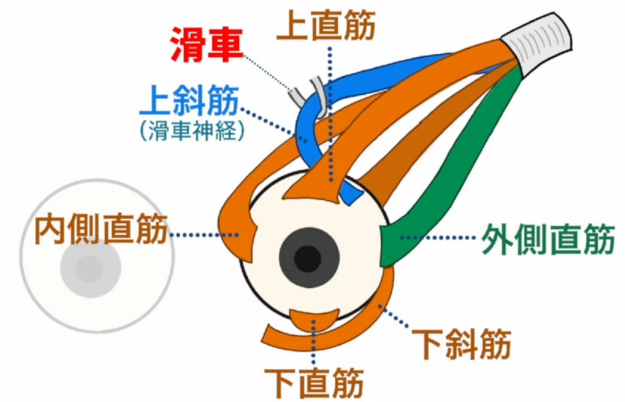
靱帯 関節を補強する頑丈な結合組織



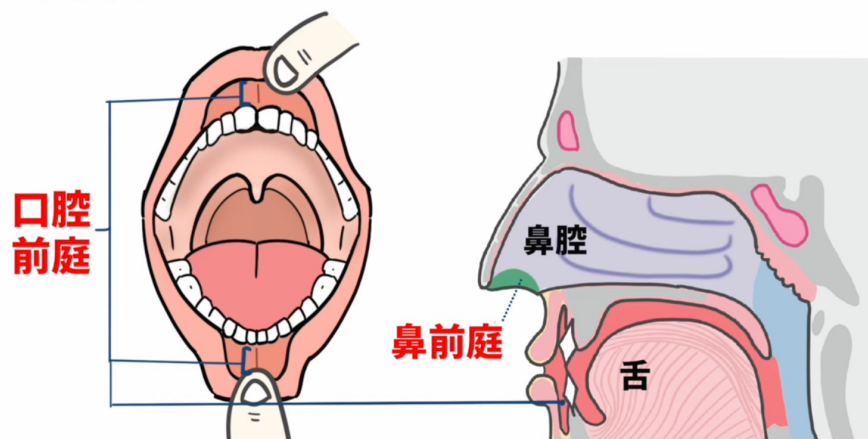
^{したい}
支帯 腱の保護と安定を促す結合組織



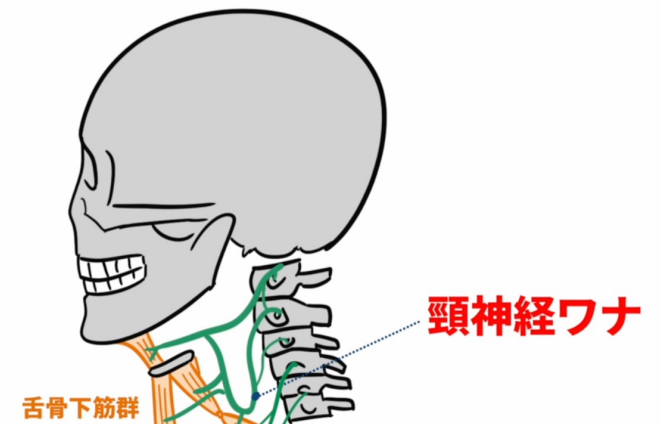
滑車 腱や骨と擦れ合う円筒状の構造



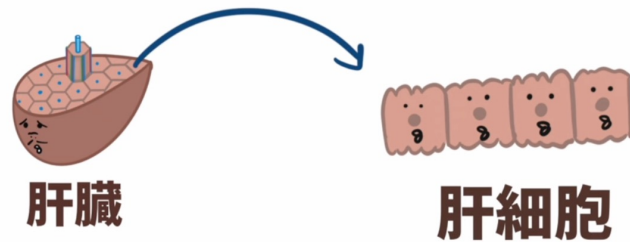
前庭 本体の手前の部分



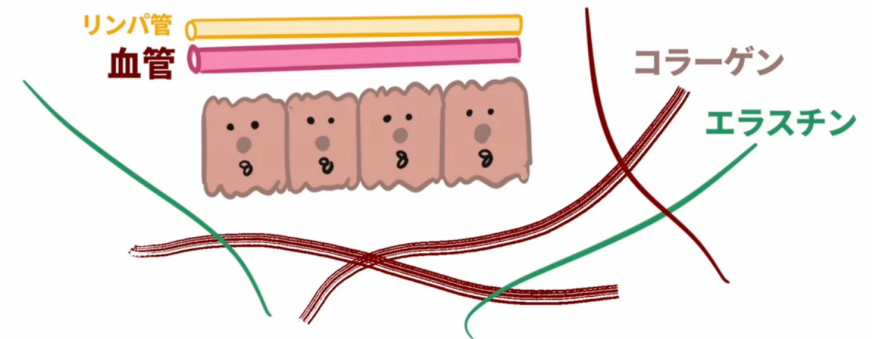
ワナ U字型の折り返し構造



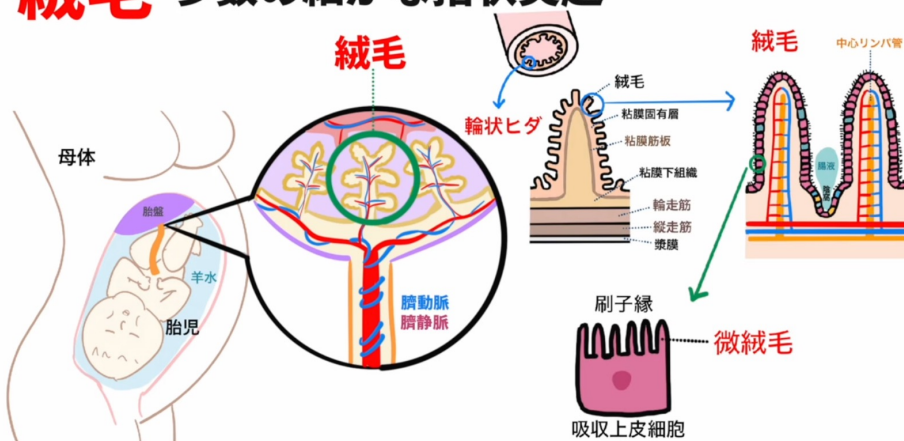
実質 器官の主要組織となる部分



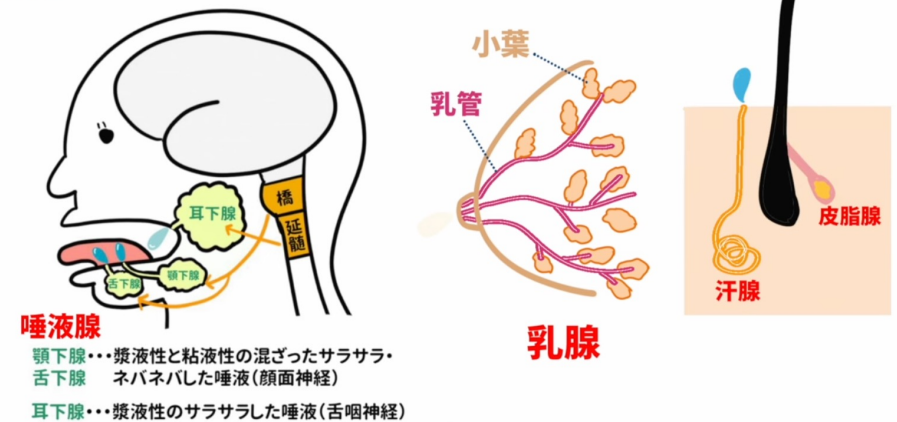
間質 実質の間にはさまる支持組織



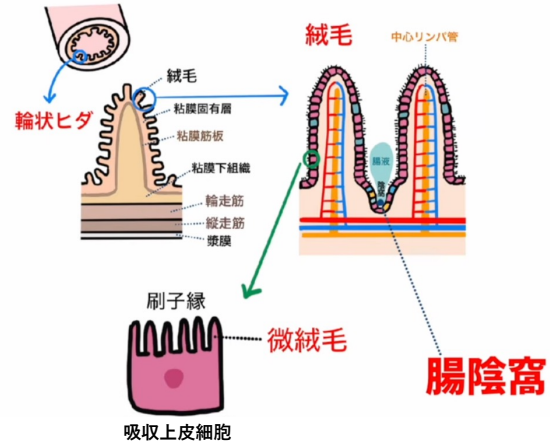
絨毛 多数の細かな指状突起



腺 物質を分泌する部位



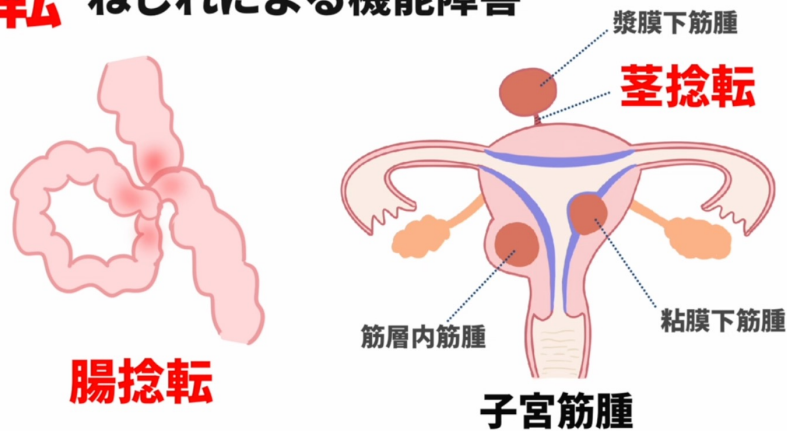
いんか
陰窩 表面から落ち込んだ多数の細かな凹み



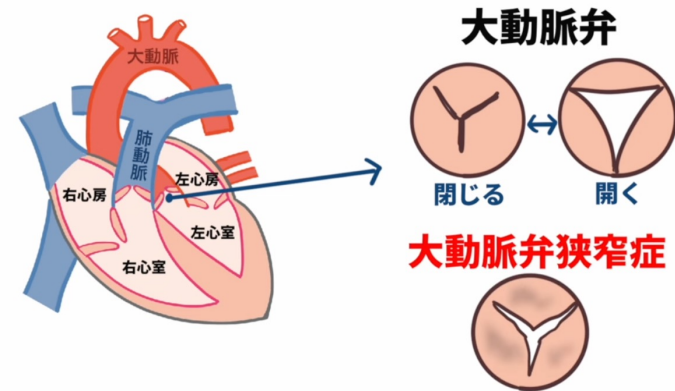
下垂 正常な位置よりも垂れ下がっていること



捻転 ねじれによる機能障害



狭窄 管や孔などの通路が異常に細くなること

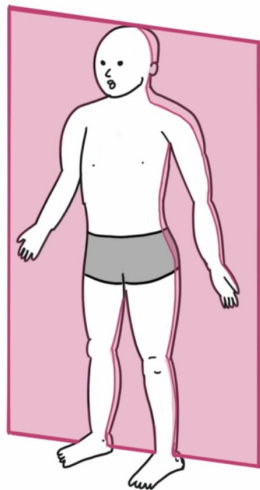


【解剖学の基礎知識】 体の基準面と動きの方向



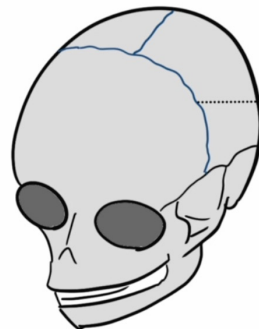
解剖学的正位

- 直立姿勢
- 顔は正面を向いて前方を注視する
- 爪先を前に向けて両足を揃える
- 手掌を前に向けて両手を身体の側面に置く

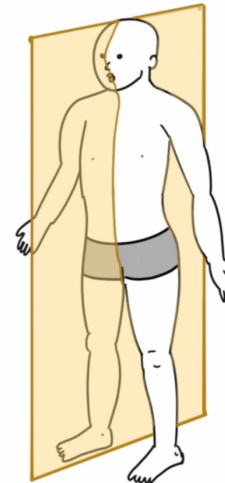


前頭面(冠状面)

垂直かつ横方向の面で
身体を前後に分ける。



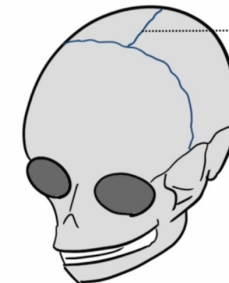
冠状縫合



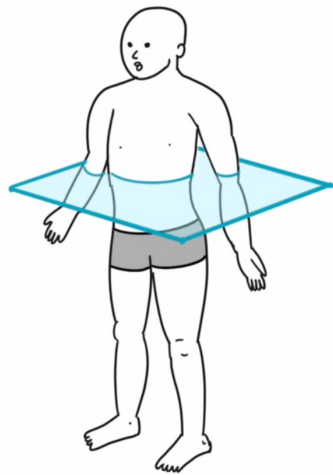
矢状面

垂直かつ前後方向の面で
身体を左右に分ける

正中面：矢状面のうち真ん中のもの

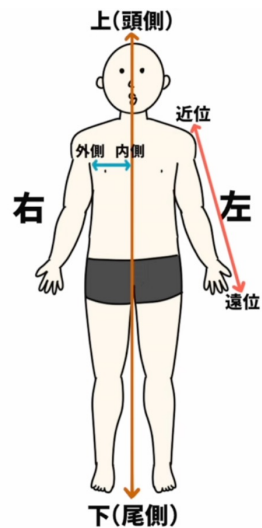
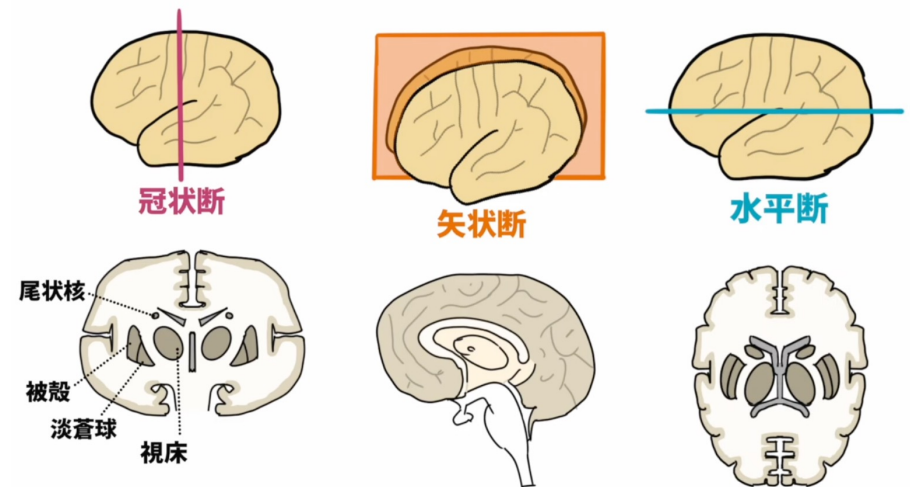


矢状縫合



水平面

地面に平行な面で
身体を上下に分ける

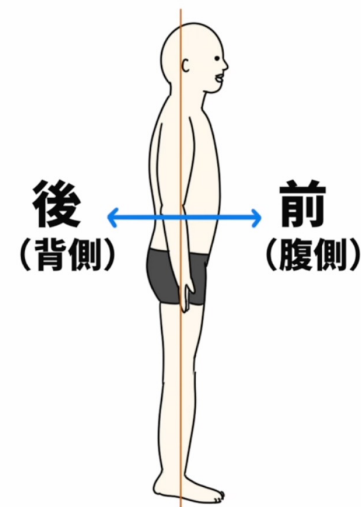


上(頭側)：地面から遠い方
下(尾側)：地面に近い方

右：観察される人体における右
左：観察される人体における左

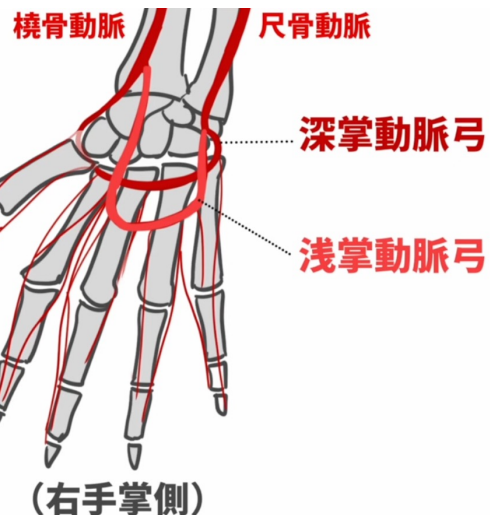
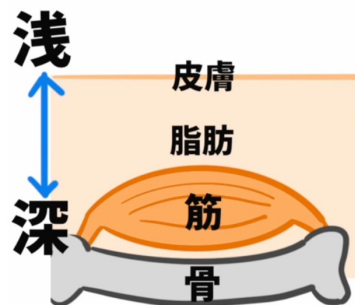
内側：正中に近い方
外側：正中から遠い方

近位：中心に近い方
遠位：中心から遠い方

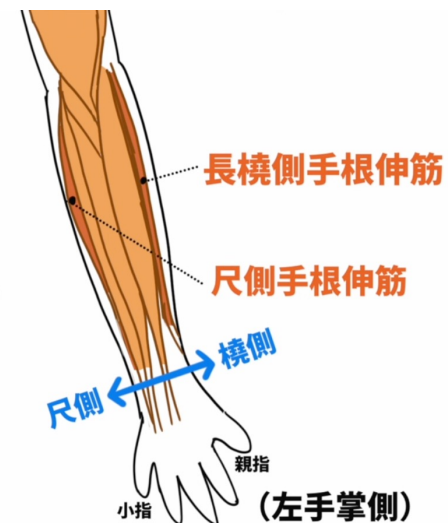
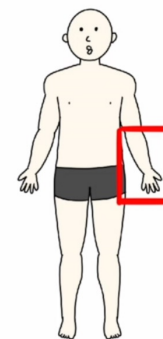


前方に腹
後方に背

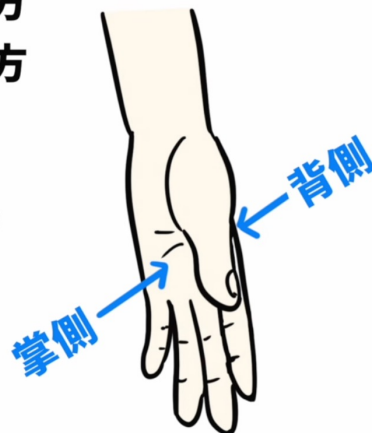
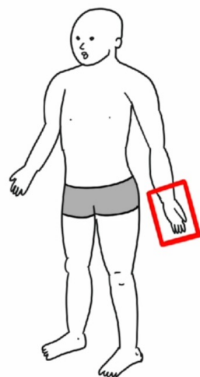
浅：体表に近い方
深：体表から遠い方



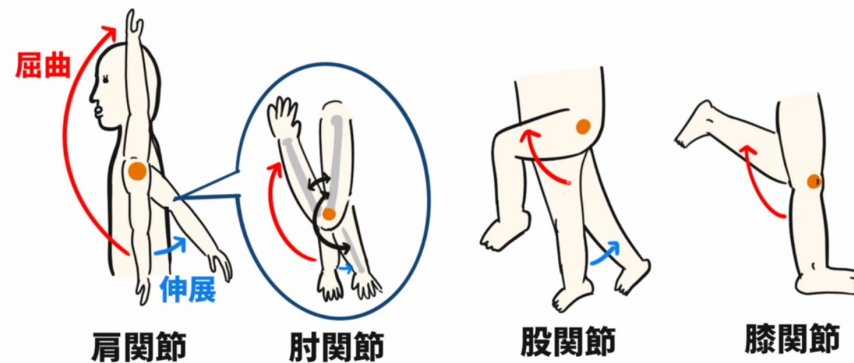
橈側：親指に近い方
尺側：小指に近い方



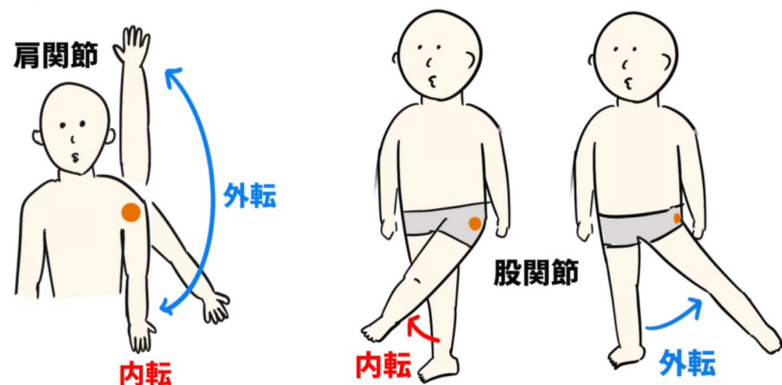
掌側：手掌に向かう方
背側：手背に向かう方



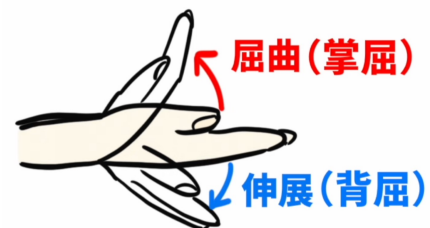
屈曲：関節運動で骨のなす角度を小さくする
伸展：関節運動で骨のなす角度を大きくする



内転：関節運動で骨を中心軸に近づける
外転：関節運動で骨を中心軸から遠ざける



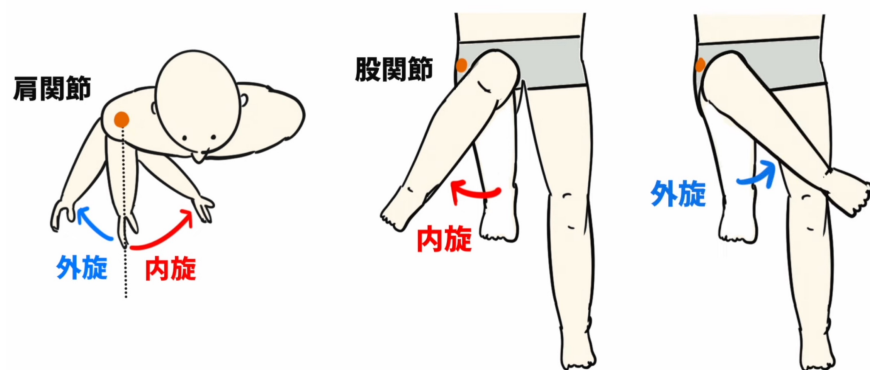
手関節



距腿関節

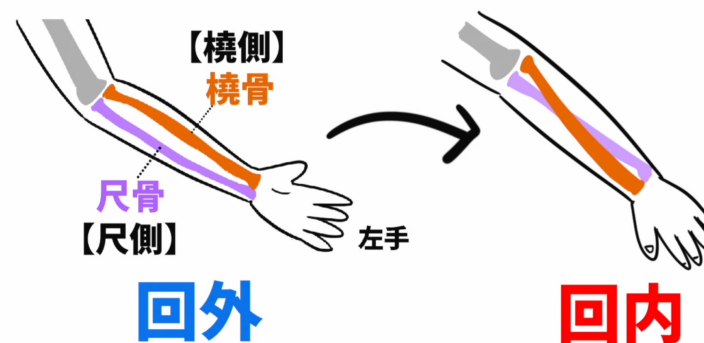


内旋：関節運動で骨の軸を内側にまわす
外旋：関節運動で骨の軸を外側にまわす

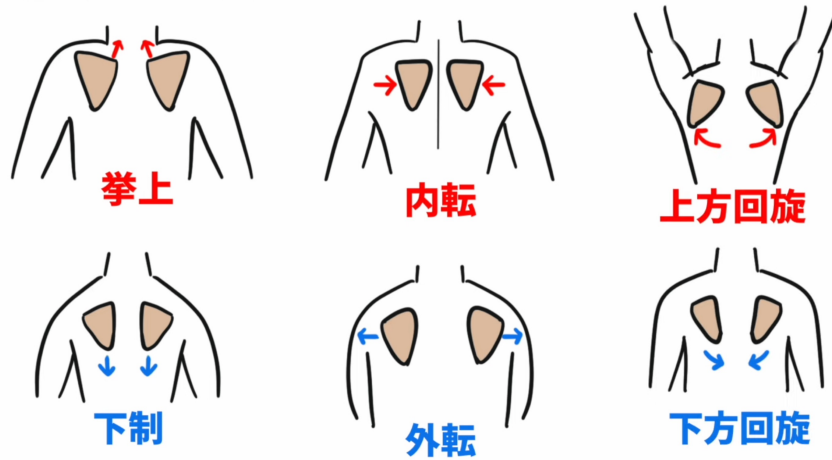


これ注意！！

回内：前腕の運動で親指を内側に向ける
回外：前腕の運動で親指を外側に向ける

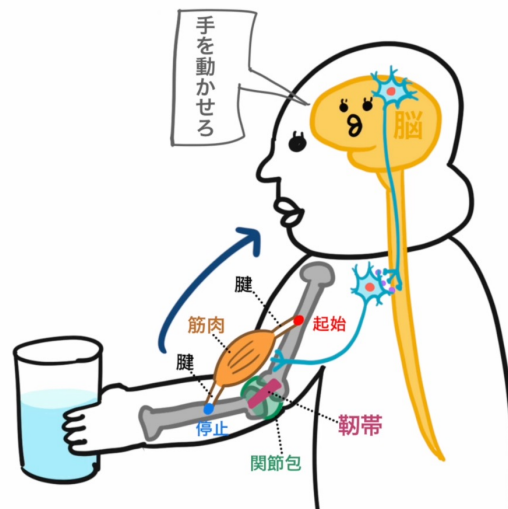


肩甲骨の動き



筋肉と腱と靱帯の役割

筋肉と腱と靱帯の役割



骨：体を支える

関節：骨と骨をつなぐ

筋肉：骨(関節)を動かす

腱：筋肉を骨につなぐ

靱帯：関節を安定させる